

高周波利用設備

申請書
届書

の添付書類 (

装置分)

※整理
番号

1 工 事 設 計	(装置の別)	(1)使用周波数	(2)発振方式	(3)占有周波数帯幅 又は周波数変動幅	(4)高周波出力	(5)負荷と電極 の結合方式	(6)装置内電 源ろ波器	
	第 装置	4.0/1.7 MHz	他励発振	±0.4 MHz	90 W	誘電結合	有	
	(装置の別)	(7)しゃへい部分	(8)機器の製造者名		(9)機器の型式又は名称	(10)機器の製造番号		
	第 装置	全部	Cynosure		サージトロンDualEMC			
	(11)高周波 そく流線輪	(12)電源ろ 波器	(13)しゃへい室等			(14)その他の 工事設計	(15)添付図面	
	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	無	ア しゃへい室 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 材料 構造 イ 設備を設置する建物の構造			電波法第100条第5項に おいて準用する同法第 28条、第30条及び第38 条に規定する条件に合 致している。	<input type="checkbox"/> ア 線路系統図 <input type="checkbox"/> イ 装置の系統図 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 装置の外観を 示す図又は写真	
	(16)無線設備規則第65条第1項における区別					(17)定格入力電力		
	第2号					330VA		
	(18)無変調搬送波状の妨害波の発生				(19)無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生			
	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
2	設置場所付近の図面	<input checked="" type="checkbox"/> 設置場所付近の建造物等の状況を示す図						
3	参考事項	新設の場合は「新設」、 第○装置を増設の場合は「第○装置の増設」、 第△装置を買替えの場合は「第△装置の取換え」と記入ください。						
4	ふりがな 氏名又は名称					6 設備の種別	医療用設備	
5	ふりがな 住所							
7	設置の目的	例) 手術室・実験用のように記載してください						
8	設置場所	例) 大阪市西区京町堀〇-〇-〇 エルマン病院 〇〇〇号室内						
9	高周波電流 を通ずる線路	(1) 種別	(2) 区間			10 許可の番号	11 許可の年月日	
						近高 第 号	年 月 日	
12	電波法施行規則別表第6号第1の表2の項(1)の適用の条件への適合					<input type="checkbox"/> 適合している <input checked="" type="checkbox"/> 適合していない		
※ 備考	条件 使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、 その妨害を除去するよう措置すること。							

※しゃへい室とは、電波が外に漏れないように壁や天井に金属板を入れる等の
処理をした部屋のことで手術室などがこれに該当する場合があります。

ア. MRIなど電磁波をしゃへいするために、特別につくられた部屋に設置する場合などは、
「有」にチェックを入れて、その材料構造(寸法、形状および設置箇所の数)を記入し、収容する設置の別を付記してください。
(記入例)しゃへい室 有 無 (第1、第3)

材料 厚さ1mm銅、亜鉛、鉄板等
構造 3m×4m×3m 接地1

イ. 設備を設置する建物の構造は、設備を設置する部分の構造及び階数を記入して下さい。

例) 木造鉄鋼モルタル塗り2階建(1階に設置)

鉄筋コンクリート造5階建(2階に設置)

※ア. の項目で「無」と記入した場合もイ. の項目を記入してください。

変更申請の時、既に交付されている許可状の
許可番号及び許可の年月日を記入してください。
新規の場合は不要です。